

次世代育成支援行動計画

仕事と子育ての両立を支援し、働きやすい職場環境の整備を行うことにより、すべての従業員がその能力を十分に発揮できるようにするため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 2025年4月1日～2030年3月31日までの5年間

2. 内容

目標1：計画期間内に、育児休業の取得率を次の通りとする。

男性従業員・・・取得率を30%以上

女性従業員・・・取得率を90%以上

<対策>

- 2025年10月～
 - ・男性向けの育児休業に関する資料等をわかりやすく解説できるよう見直しを行う。
 - ・育児に関する社内制度を社内イントラなどで従業員に積極的に周知を図る。

目標2：仕事と子育ての両立やワークライフバランスを支援するための環境整備

<対策>

- 2025年5月～
 - 子の看護休暇制度の利用状況や子育て世代の有給休暇の取得状況などの現状把握
 - 新たな休暇制度（養育両立支援休暇）の導入を目指す
- 2026年5月～
 - 仕事と家庭の両立を目指した働き方改革を推進するため、管理職にe-ラーニング等を活用した教育を実施する。

目標3：若年者に対するインターンシップ等の就業体験機会の提供

<対策>（継続）

- 2025年4月～
 - 大学・高校・中学の学生向け就業体験機会提供の継続実施

以上